

2023 年度版

JA ちゃぐりんフェスタ  
JA 親子ちゃぐりんフェスタ  
事例集



©伊東ちゆん子

2023 年 4 月作成

一般社団法人 家の光協会

## 「フードレンジャー・チャグリンと仲間たち」イラスト素材を活用ください

ちゃぐりんフェスタの案内チラシや資料などの制作に役に立つ「フードレンジャー・チャグリンと仲間たち」のイラストデータを収録した素材集を作成しました。

ご希望の場合は読書・食農・教育文化部（03-3266-9011）までお問い合わせください。イラスト見本は家の光ネットでもご覧いただけます。



## 新たな生活様式になっても食農教育は JA にとって大切な事業です

国産農畜産物に目を向ける人を増やすために、非常に大切な活動です。集合形式での開催が難しい時期もあるかと思いますが、下記の動画では、新しい生活様式での食農教育のあり方等を提案しています。ぜひご視聴いただき、JA 役職員全員でいま一度、食農教育の重要性を共有し JA 事業に取り入れましょう。

**家の光 YouTube チャンネルで公開**

ピンチをチャンスに！

新しい生活様式での食農教育（東京農業大学 副学長 上岡美保教授による講演）



ほかにもこんなコンテンツを用意しています！！（Webにて公開中）

〔大声×〕+シ〔接触×〕+シ

### それでもできるレクリエーション

初対面同士や、他学年の子どもたちが集まるイベントを成功させるカギは、緊張感漂う会場の空気をやわらげること。その手法の一つがレクリエーションです。

密集・密接しない、コロナ禍でも楽しめるレクリエーション動画を順次公開していきます。

なぜ？がわかればおいしくなる！

### こどものサイエンスクッキング（仮）

食べることが大好きな子どもたちに、科学の実験を合わせて、料理の楽しさを学んでもらう。それがサイエンスクッキングです。

いつもの料理教室とはちょっと違う角度から子どもたちに料理を楽しんでもらいませんか？

もちろん食材は無駄にしません。実験した後はおいしくいただきます。

# 目 次

★	JAちゃぐりんフェスタ・JA親子ちゃぐりんフェスタを開催しましょう	4 ページ
☆	『ちゃぐりん』8月号を食農教育の現場で活用しよう！	6 ページ
★	『ちゃぐりん』食農クイズを子ども向けイベントにご活用ください	7 ページ
☆	食農教育紙芝居を活用しよう！	9 ページ
★	「食農教育紙芝居」貸出リスト	10 ページ
	<u>JAちゃぐりんフェスタ・JA親子ちゃぐりんフェスタ事例紹介</u>	
★	岩手県・JAいわて中央	15 ページ
☆	神奈川県・JA相模原市	18 ページ
★	富山県・JAアルプス	23 ページ
☆	滋賀県・JALレーク滋賀	29 ページ
★	岡山県・JA岡山	32 ページ
☆	沖縄県・JAおきなわ	36 ページ



# JAちゃぐりんフェスタ・JA親子ちゃぐりんフェスタを開催しましょう

## ～親子が集うJAをめざして～



「JAちゃぐりんフェスタ」「JA親子ちゃぐりんフェスタ」は、夏休みや冬休みを中心にJAの組合員や地域住民の子ども（親子）がふれあう場づくりを目的とした一日（半日）型のイベントです。

子どもたちや保護者の方に、農業・食べ物・自然・いのちのたいせつさや尊さ、助け合いの心を伝えるとともに、JAの事業活動や役割を知ってもらうよい機会にもなります。『ちゃぐりん』を活用した農業体験、料理教室、工作・手芸教室、読み聞かせに、JAの施設見学などを組み合わせましょう。昼食は、地場産の食材を使った料理で地産地消を呼びかけてみてはいかがでしょうか。

ぜひ、JA女性組織・青壮年組織にも協力してもらい、小学校や教育委員会などの他団体とも連携して、開催してください。

### ☆☆☆JAちゃぐりんフェスタ・JA親子ちゃぐりんフェスタ記念品☆☆☆

贈呈対象	記念品	1JAあたりの贈呈数
参加者(子ども)	①サコッシュ	参加者数 ※ただし『ちゃぐりん』の愛読者数を限度とする
参加者(保護者)	②グロッソシャープ	参加者数
感想文発表者	③ケース入り卓上付箋	発表者数
普及協力団(女性組織)	④真空ステンレストンブラー	1個
普及協力団(学校)		1個



① サコッシュ



②グロッソシャープ



③ケース入り卓上付箋

表面



④真空ステンレストンブラー

※③④は記念品の他に感謝状もお送りします。

#### 記念品申込時のお願い

- ★記念品を活用する場合は、配布資料や募集案内等に「後援・家の光協会」と記載してください。
- ★記念品については、開催日の2週間前までに「フェスタ開催申込書」にてお申込みください。

申込書は  
こちらから  
ダウンロードできます！



# ☆☆☆JAちゃぐりんフェスタ プログラム例☆☆☆

『ちゃぐりん』を活用して、JAならではの楽しい企画を考えましょう

時刻	所要時間	内容	時刻	所要時間	内容
9:30	10	開会・組合長あいさつ	13:20	60	JA施設探検
9:40	40	『ちゃぐりん』読書会 食農クイズ大会	14:20	30	『ちゃぐりん』で協同組合学習
			14:50	30	『ちゃぐりん』で工作や手芸
10:20	60	野菜収穫体験	15:20	10	『ちゃぐりん』感想文発表 または食農紙芝居
11:20	60	収穫野菜の料理教室			
12:20	60	昼食・休憩	15:30	10	閉会あいさつ

●一例です。新型コロナウイルス感染防止に努め、開催時期の状況によって半日開催にするなど、工夫しましょう。

## ●食農教育に『ちゃぐりん』をご活用ください！

『ちゃぐりん』では、その月の表紙の食材が「ちゃぐりん あぐりスクール&食育レシピ」や「表紙の食べ物クイズ」など誌面の中で多く取り上げられます。まんが「あぐりスクール」では、表紙の食材の歴史や品種、豆知識などを勉強し、そのあと「食農レシピ」で、子どもたちの大好きな料理の作り方を基本から紹介します。『ちゃぐりん』は、イベントやJAの食農教育などで、食材について取り上げる手助けにもなります。

## ●表紙の食材を用いた編集企画一覧

### ①ちゃぐりん あぐりスクール

JA職員の水樹お兄さんが、子どもたちに表紙の食材の歴史や品種、豆知識などを紹介するまんがです。水樹お兄さんの言葉は「ちゃぐりんフェスタ」で食材の説明をするときに、そのまま使えるよう工夫しています。

### ②表紙の食べ物クイズ

大人でも知っているようで知らない表紙の食材に関するクイズを毎月2問出題。「ちゃぐりんフェスタ」などのアイスブレイク用にも、ご活用いただけます。

### ③食農レシピ

表紙の食材を使ったお手軽レシピを毎月掲載しています。最小限の設備や材料で実践でき、「ちゃぐりんフェスタ」でそのまま使うこともできます。また、アレンジできるレシピも紹介します。

## <今後の食農レシピ（予定）>



※タイトル・内容は変更することがあります



# 『ちゃぐりん』8月号

を食農教育の現場  
で活用しよう！



表紙の食材がクイズ・まんが・料理に登場するので、子どもたちに食や農に興味を持ってもらうことができるよ！ 8月号では、別冊付録「キッチン・サイエンス」がついているので、夏休みの自由研究にピッタリ！

## <別冊付録>

### お米と食べ物のなぜ？がわかる キッチン・サイエンス

自由研究に使える  
実験を多数掲載！

#### 特徴①お米や野菜などをテーマにした実験を紹介

日本の主食であるお米のよさや、特徴を知ってもらうために、お米の実験をたくさん紹介します。クチナシの実や黒豆を使った「カラフルごはん」の実験や、お米の炊き方の比較実験など『ちゃぐりん』でしか見ることができない、オリジナルの実験が登場します。また、今回の付録で紹介するものは、すべて実験終了後に、おいしく食べられるものばかりです。

#### 特徴②そのまま提出できる自由研究用シート付き

写真やスケッチ、図などを貼って、文字を書き込むだけで自由研究が完成する、B2サイズの「書き込み式自由研究用シート」が付録のなかについています。写真やスケッチを貼れる書式と、グラフや図形などを自由に書き込める書式の2つを用意しているので、子どもたちが自分の研究テーマに合わせて自由に選べ、各自で取り組みます。「参考にしたもの」欄があるので、インターネットのサイトで集めたURLなどの書き忘れも防げます。



## <食&農企画>

★表紙の野菜の知識やレシピをご紹介します



元気もりもり  
ネバネ～バ野菜

### 「第46回ちゃぐりん感想文」

今年も『ちゃぐりん』7月号～9月号にかけて、感想文を募集します。ほかでは手に入らない、ちゃぐりんオリジナル賞品もそろえています。ふるってご応募ください。

※タイトル・内容は変更することがあります

## 『ちゃぐりん』食農クイズを子ども向けイベントにご活用ください

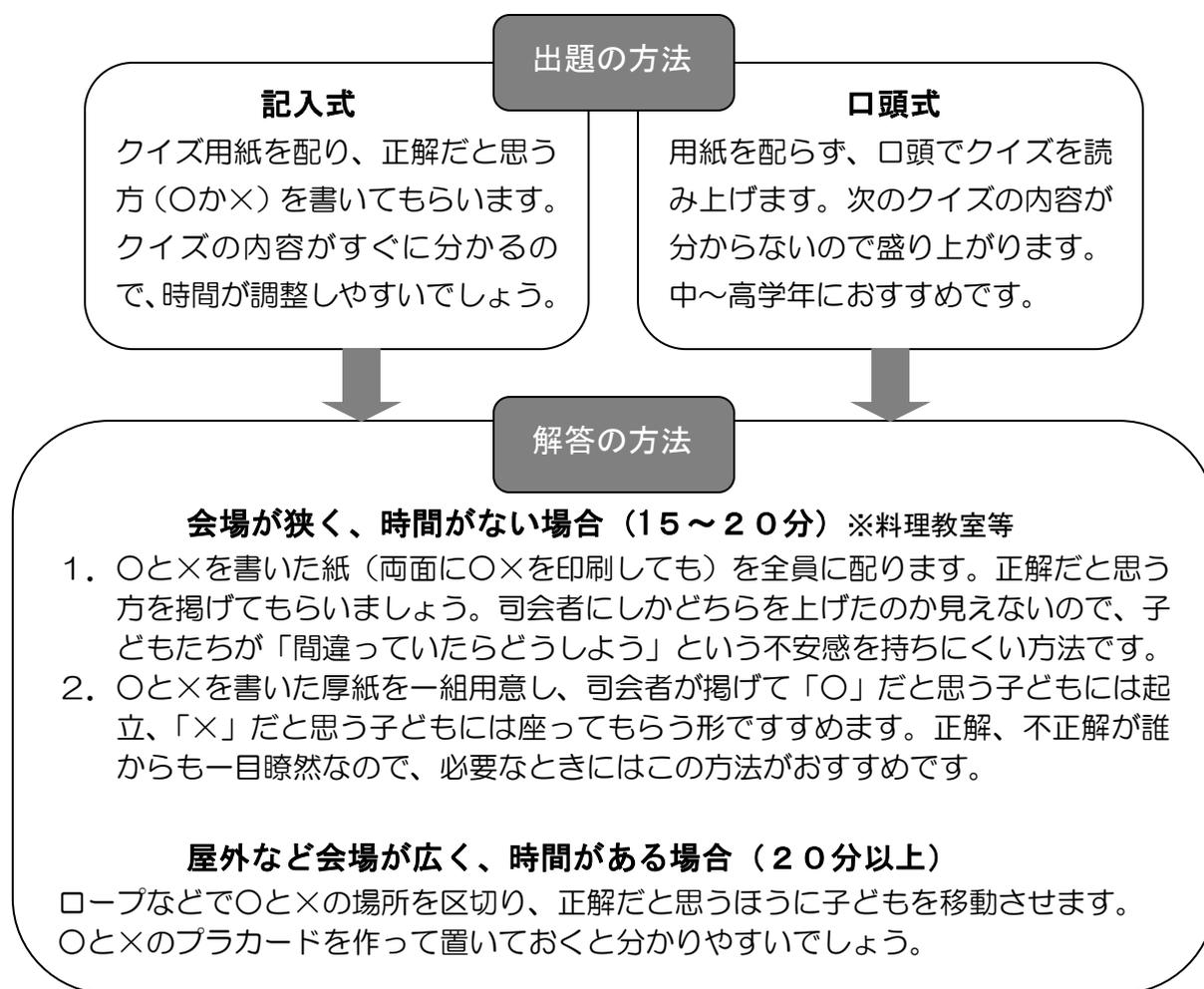
「ちゃぐりん食農クイズ」は、子どもたちに農業や食について楽しく学んでもらうための資料です。あぐりスクールやちゃぐりんフェスタ、家の光親子料理教室など、子どもが集まるイベントで活用できます。

クイズが大好きな子どもたちに、遊び感覚で農や食について知ってもらい、興味を引き出すことができます。大人も子どもも知っているようで知らない身近なことが題材なので、イベントも盛り上がるでしょう。ぜひご活用ください。

クイズの内容は毎月更新します。

### <クイズをするときのコツ>

まずはクイズをどのようにすすめるか、事前に決めておきます。イベントの内容や会場の広さ、時間、賞品の有無に応じて、合った方法を考えましょう。



### <解答を読み上げるときのコツ>

○か×かの正解を言う前に、解説や説明をします。子どもたちに最後まで興味を持って聞いてもらうことができます。先に正解を教えてしまうと、騒がしくなって解説を聞く雰囲気ではなくなってしまいます。大人数のときはパワーポイントを利用するとよいでしょう。

Q1

ツバメのな鳴き声こえ  
にはおもしろ面白い  
言いまわ回しがある



Q2

ダイコンは  
さんさい山菜である



Q3

さんさい山菜はみ見つけた  
らすべてと採って  
もよい



Q4

えんにち縁日でう売っている  
ホオズキは  
食べられたない



Q5

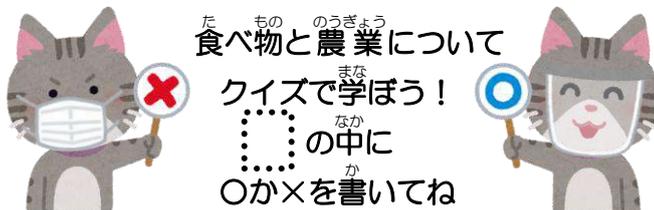
ホオズキの  
ふくろは  
はな花びらである



# ちゃぐりん

しよくのう

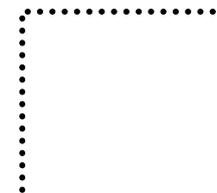
## 食農クイズ



名前

Q6

てんきよほう天気予報は  
コンピューター  
がき決めている



Q7

スリーアール  
「3 R」  
ということば言葉が  
ある



Q8

にほん日本の  
しょくりょうじきゅうりつ食料自給率は  
60%である



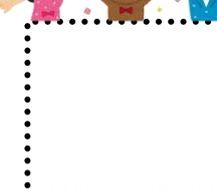
Q9

た食べ物の味は  
あじ5つの味に  
わ分かれている



Q10

せかい世界には  
たんじょうび誕生日を盛大に  
いわ祝う国がある



## 食農教育紙芝居を活用しよう！

受付後からイベント開始までの待ち時間や、昼食後の休憩時間など、ちょっとゆったりとした気持ちで楽しんでほしいプログラム。

それは「紙芝居」と「読み聞かせ」です

家の光協会では、子どもたちに「いのち」や「食べ物」の大切さ、「農」のすばらしさを分かりやすく、楽しく伝えられる食農教育紙芝居を用意しています。舞台（紙芝居を入れる枠）や拍子木の貸し出しもしています。



### 🍷『あつまれ おこめつぶ』

おちゃわんの中のにこされたおこめつぶ。たすけを求める声にこたえるべく、のこされた仲間たちと力をあわせてすすみます。残さず大切に食べる心がけを伝えます。



### 🍷『いこうよ！産直市』

産直市に並ぶたくさんの野菜たち。でも、なかなか食べてもらえないのが悩み。すると、おじいちゃんやおばあちゃんがすてきなアイデアを出してくれて…？産直市がどんなものかを楽しく学べます。



### 🍷『おばあちゃんは畑へいく』

おばあちゃんは、畑が大好き。今日も畑を見回って野菜たちに声をかけます。軽快な文とメリハリのある絵で、野菜の姿を伝えます。

読んでみよう！



子どもたちが  
集まるイベントに

# 「食農教育紙芝居」貸出しリスト



## ● 本会オリジナル紙芝居



『ごはんつぶのすけ』

大好きなけんちゃんに  
食べてもらうため、ご飯茶碗に  
盛られたごはんつぶのすけ。  
しかし、けんちゃんはおすけを  
ほっぺにつけたまま学校に…。  
(16枚)



『おっちゃんのお米の学校』

5年生のクラスに  
お米の先生としてやってきた  
稲作農家のおっちゃん。  
みんなと交流を深めながら  
お米の一生を教えてください。  
稲作体験前に役立つ内容です。  
(17枚)



『おにぎりコロコロ』

元気いっぱいのおにぎり君。  
修行の旅の道中で出会った  
野菜5人組と力を合わせた戦いで  
野菜の大切さを知ります。  
食べ物を勉強するおにぎり君の  
旅ははじまったばかり。  
(17枚)



『うしをおくられたおひめさま』

幕末の頃、「水戸の烈公」と  
呼ばれた徳川斉昭の逸話をもとに  
作成。外国事情に通じた進歩的な  
殿様で、病気がいると、  
牛乳をすすめたと伝えられていま  
す。  
牛乳が身体によいことを伝える  
紙芝居。(10枚)

※紙芝居の舞台・拍子木も貸出しができます。  
※オリジナル紙芝居は貸出しのみ (JAを通しての申込みとなります)  
※その他の作品は家の光公募サイトからダウンロードできます。  
お問合せ：家の光協会 読書・食農・教育文化部 TEL:03-3266-9011

## ● お米をテーマにしたもの



『ごはんつぶのすけ』

大好きなけんちゃんに食べてもらうため、  
ご飯茶碗に盛られたごはんつぶのすけ。  
しかし、けんちゃんはおすけを  
ほっぺにつけたまま学校に…。  
(16枚)



『おっちゃんのお米の学校』

5年生のクラスにお米の先生として  
やってきた稲作農家のおっちゃん。  
みんなと交流を深めながら  
お米の一生を教えてください。  
稲作体験前に役立つ内容です。  
(17枚)



『ごはんパワーでへんしん!』

【第2回・13枚】

給食の時間に突如、一頭の恐竜が出現。  
子どもたちは「おにぎりマン」に変身  
して立ち向かいます。手も足も出ない  
恐竜がその強さの理由を聞くと……。



『おにぎり おにぎり どんなあじ?』

【第2回・11枚】

心に残るおにぎりの味を  
思い出させてくれると共に、  
お米の大切さも教えてくれる紙芝居。



『人間になりました子ざる』

【第5回・12枚】

おじいさんとおばあさんが育てた  
おいしいお米を守るため、  
奮闘する子ざるのムッチのお話。



『あつまれ おこめつぶ』

【第13回・12枚】

おちゃわんの中のこされたおこめつぶ。  
たすけを求める声にこたえるべく、  
のこされた仲間たちと力をあわせて  
すすみます。  
残さず大切に食べる心がけを伝えます。

## ●しかけ・参加型



『何のはっぱ?』

【第2回・10枚】

おばあちゃんの畑に遊びに来たさとし君。葉っぱを見て、何の野菜か当ててみます。野菜がどのようにできるのかわかる内容です。クイズ形式の活用もできます。



『くいしんぼうさんまだまだよ』

【第4回・12枚】

場面の「抜き」を利用して、果物がだんだんと色づいていく仕掛け紙芝居です。観客に問いかけながら進めます。



『わたしのかんむりど〜れ』

【第5回・13枚】

葉っぱをかんむりに例えて、何の野菜かを当てるクイズ形式の紙芝居です。切り抜きの仕掛けが楽しい。



『みみず ずんずん』

【第6回・8枚】

暗い土の中で生活しているみみず。どうやって土をほり、何を食べているのか? その生態を楽しみリズムとかわいい絵で紹介。



『ひのきちゃんとみかんちゃん』

【第7回・12枚】

ひのきのたくさん生えている森から来たひのきちゃん。冬ならではの食べ物や遊びをお友達と一緒に楽しむお話。参加型の紙芝居です。



『おやかかな?』

【第8回・11枚】

はなちゃんとおかあさんの会話を通して、食材の知識と命をいただく大切さが学べる、参加型紙芝居です。



『だいこんかいぎ』

【第9回・12枚】

種から生長していった大根さんたちの会話を通して、野菜への愛情がいっぱいのお話。観客に問いかけながら進めます。



『にんにん じんじん』

【第11回・12枚】

ニンくん・ニジさん・ジンくんの仲よし3ニンジンが大きくなるために力を合わせてがんばるお話。「にんにん じんじん」の呪文の場面は観客も楽しく参加できます。

## ●保育園・幼稚園向け



『なに たべる?』

【第1回・10枚】

「〇〇いろのたべもの、な〜んだ?」「色」にちなんで食べ物を見つけるクイズ形式の参加型紙芝居。小さな子どもにおすすめです。



『げんきっこカレー』

【第1回・8枚】

みんな大好きなカレー。子どもたちを元気づけたい野菜たち。たまねぎ・お肉・じゃがいも、残った最後のお野菜の行方は.....。



『ごはんパワーでへんしん!』『おにぎり おにぎり どんなあじ?』

【第2回・13枚】

給食の時間に突如、一頭の恐竜が出現。子どもたちは「おにぎりマン」に変身して立ち向かいます。手も足も出ない恐竜がその強さの理由を聞くと.....。



【第2回・11枚】

心に残るおにぎりの味を思い出させてくれると共に、お米の大切さも教えてくれる紙芝居。



『みいちゃんとかみさま』

【第4回・10枚】

野菜ぎらいな、みいちゃん。突然現れた神様をお願いして野菜を次々にケーキに変えてもらい...?



『みんなの命』

【第5回・10枚】

朝ごはんの時、お行儀が悪いまさおくん。すると、食べようとしたソーセージが話しかけてきて...!?



『みみず ずんずん』

【第6回・8枚】

暗い土の中で生活しているみみず。どうやって土をほり、何を食べているのか? その生態を楽しみリズムとかわいい絵で紹介。



『スプーンくん よかったね』

【第6回・10枚】

深夜のレストラン。「自分が一番偉いんだ!」と調理道具たちが言い争っています。自信が無いスプーンくんは慌ててしまい...。

## ● 保育園・幼稚園向け



『だいきんおぼけ』

【第7回・8枚】

1本のだいきんとおぼけの出会いからお話は始まります。  
さあ、何が起こるのかお楽しみに。



『でこん』

【第10回・11枚】

姿・形だけではなく、  
大きな慈愛の心を持った  
ダイコンのお話。  
ゆっくりとしたテンポで。



『おしゃべり かぼちゃ』

【第10回・12枚】

くまじいさんからもらったカボチャの種を一生懸命に大切に育てます。  
ねずみくんたちの優しい心があらわれるお話。



『まめばたけにいったよ!』

【第11回・9枚】

ともねちゃんとしんちゃんが  
おばあちゃんのエダメ畑で  
収穫のお手伝いに奮闘するお話。  
豆の知識も身につきます。



『トマトろうの にっこうよく』

【第12回・12枚】

太陽をいっぱい浴びたいトマトろう。  
でも、雨の日が続いてなかなか太陽に会えません。  
トマトの色が変わる様子を描くことで、  
トマトが苦手な子どもに少しでもトマトに興味を  
持ってもらえるよう、願いを込めた作品です。



『あつまれ おこめつぶ』

【第13回・12枚】

おちゃわんの中のにこされたおこめつぶ。  
たすけを求める声にこたえるべく、  
のこされた仲間たちと力をあわせて  
すすみます。  
残さず大切に食べる心がけを伝えます。

## ● 低学年向け



『案山子侍(かかしざむらい)』

【第2回・17枚】

農家の主人への忠義に燃えるかかしと  
田んぼを荒らすスズメとの間で  
繰り広げられるサムライ・バトル。



『だいすき だいすき』

【第2回・16枚】

「かける君が食べてくれる順番」  
をめぐって、かける君のお弁当の  
おかずとおむすびが言い争いを  
始めてしまい.....



『のんちゃんのおんべんとう』

【第2回・11枚】

お母さんが作ってくれた遠足のお弁当に嫌いなものが入っていて、  
納得できないのんちゃん。  
外に出ると電子レンジのような  
不思議なエレベーターが現れて....



『でてこいなかまたち』

【第2回・12枚】

妹をいじめっ子から守るため、  
兄は朝ごはんを食べて「なかまたち」  
と一緒に勝負に出かけます。  
その仲間とは.....



『コンタのあつひ』

【第3回・10枚】

野菜が大嫌いのコンタ。  
夏のあまりの暑さに、  
しぶしぶキュウリをひと口かじります。  
そのみずみずしさに驚いて....



『おほしさまのたね』

【第4回・12枚】

お母さんの言いつけを破って  
地上に顔を出したモグラのモグ太。  
倒れていた一匹のカエルを助け、  
お礼にともらった種をまいてみる  
と....



『おいしい くにづくり』

【第6回・12枚】

お肉が大好きな王様と、  
野菜が大好きな王様の国が争い、  
国は荒れ放題。  
争いからは何も生まれず、  
地道に働く幸せを伝えるお話。



『トマヤマさん』

【第9回・12枚】

トマト嫌いの少年と、  
トマトのトマヤマさんが  
プチトマト作りを通して、  
作物を育てる大変さと  
楽しさを学んでいくお話。

## ● 中学年向け



『おにのはなし』  
【第3回・13枚】

なんでもある「あるある山」に住む赤鬼と、なにもない「ないない山」に住む青鬼の話。大切なものに気づかせてくれる紙芝居。



『人間になりました子ざる』  
【第5回・12枚】

おじいさんとおばあさんが育てたおいしいお米を守るため、奮闘する子ざるのムッチのお話。



『ゴロゴロおにごっこ』  
【第7回・11枚】

赤井さんの畑でとれたトマトの兄弟いよいよ旅立ちの日です。兄トマキチ、弟トマオの行き先はどこかな。



『ねぎの根っこのねぎねっこ』  
【第9回・10枚】

ネギねっこといろんな作物の根っこたちのふれあいを通して、根のもつ大切な役割を気付かせてくれる楽しいお話。



『やよいとマーチ』  
【第10回・13枚】

子牛の世話を体験することで、食べ物を手に入れることの大変さや、家族との繋がりを学んでいく酪農家の娘と子牛のお話。



『人間と仲良くなった鬼』  
【第11回・12枚】

節分にぶつけられた豆を食べてしまった豆の子太郎。村長さんに謝りにいくと.....。たがいを認め合い、支え合って生きることの大切さが伝わってくるお話。



『いちばんのかぼちゃ』  
【第12回・12枚】

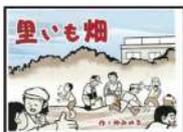
さいとうさんの畑のかぼちゃたちは「いちばんのかぼちゃ」になりたくてどうにかして大きくなろうと奮闘中。かぼちゃたちとさいとうさんの愉快な会話を通じて、育つ楽しみや育てる楽しみを学べる作品です。



『われらのひみつしってるかい?』  
【第12回・12枚】

まーくんが収穫したサツマイモで料理をしていると、畑で捨てられた葉っぱたちがやって来て...? 「普段捨ててしまうものでも食べられる可能性があることに気づいてほしい」という思いが込められた作品です。

## ● 高学年向け



『里いも畑』  
【第1回・12枚】

作造じいちゃんの入院がきっかけで、作物を育てる大変さに気づく子どもたち。じいちゃんとのふれあいを通して子どもたちが成長するお話です。



『コロケのなかのいのち』  
【第2回・10枚】

コロケの中のお肉が、牛からもらっていることを知ったユウ君。牛が肉にされる場所を見に行くと、そこには.....。いのちの大切さを教えてくれる紙芝居。



『バタバタ茶の話』  
【第3回・15枚】

糸魚川に伝わる珍しい風習「バタバタ茶」地域に残る風習を紹介すると共に、後世まで伝えていく意味を教えてください。



『かぼちゃのたねみつ』  
【第6回・10枚】

いつもかぼちゃの種をみつだけ取っておくおばあちゃん。そこに込められた想いは...? 食べ物の大切さが再確認できる紙芝居。



『おいしいすいかのたべかた』  
【第8回・12枚】

ちびねずみと、あんちゃんねずみのふれあいを通して、すいかのおいしさや育てる大変さについて学べるお話。



『いこう!産直市』  
【第13回・11枚】

産直市に並ぶたくさんさんの野菜たち。でもなかなか食べてもらえないのが悩み。すると、おじいちゃんやおばあちゃんがすてきなアイデアを出してくれて...? 産直市がどんなものか楽しく学べます。



『おばあちゃんは畑へいく』  
【第13回・12枚】

おばあちゃんは、畑が大好き。今日も畑を見回って野菜たちに声をかけます。軽快な文とメリハリのある絵で、野菜の姿を伝えます。

# JA ちゃぐりんフェスタ JA 親子ちゃぐりんフェスタ

## 事例紹介



JA  
いわて中央

JA  
相模原市

JA  
アルプス

JA  
レーク滋賀

JA  
岡山

JA  
おきなわ

# 親子ちゃぐりんフェスタ

## 岩手県・JAいわて中央

### 牛乳パックで作るボール・ソルトキャンドル

開催日：2023年1月10日

参加者数：16名(子ども8名)



#### ここがポイント！

##### ① 『ちゃぐりん』記事を活用した工作教室

毎年、夏休みと冬休みに親子(又は祖父母)と一緒に工作を作る教室を女性部主催で開催しています。今回は『ちゃぐりん』2022年9月号、12月号(ガールスカウトクラフトクラブ)掲載記事を活用した、親子工作教室を実施しました。

##### ② 牛乳パックで作るボールとソルトキャンドル

牛乳パックで作るボールは、主催者が十字の帯や牛乳パックに切り取り線をつけ、参加者が分かりやすいように準備しました。ボールにマスキングテープを貼りアレンジした点は評判が良かったです。ソルトキャンドルは材料の塩を事前に量っていたので、短時間で簡単に作れました。



# JA いわて中央紫波地域女性部 冬休み親子工作教室

と き：令和5年1月10日（火）  
午前9時～  
ところ：紫波支所 パールパレス

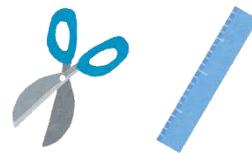
## 次 第

1. はじめの言葉

2. あいさつ

3. スタッフ紹介

4. 工作



◇牛乳パックでつくるボール（ちゃぐりん9月号）

◆ソルトキャンドル（ちゃぐりん12月号）

5. おわりの言葉

主催：JA いわて中央紫波地域女性部

後援：（一社）家の光協会





# 冬休み親子工作教室

日時 令和5年1月10日(火)  
9時~11時(受付:8時50分~)



場所 JAいわて中央紫波支所 パールパレス



対象者 JA管内の小学生(保護者同伴)

参加費 500円(1家族)

申込締切 令和4年12月28日(水)

持ち物  
 ・飲み物 ・ハサミ ・定規 ・ホチキス  
 ・セロハンテープ  
 ・牛乳パック1個(1L)



「牛乳パックで作るボール」・・・ちゃぐりん9月号  
 「ソルトキャンドル」・・・ちゃぐりん12月号



※感染症対策の為、全員の検温を行います。体調のすぐれない方はご遠慮ください。  
 マスクの着用をお願いします。会場は換気をしますので、温かい服装でいらして下さい。

お子様氏名	保護者氏名	住所	TEL	学年



主催：紫波地域女性部 後援：(一社)家の光協会  
 連絡先



# 親子ちゃぐりんフェスタ

## 神奈川県・JA相模原市

### ちゃぐりん食農クイズ・さつまいも掘り取り体験

開催日：2022年11月12日

参加者数：398名(子ども253名)



#### ここがポイント！

#### ① 『ちゃぐりん』記事活用を目的とした食農クイズ

ちゃぐりん食農クイズの中からさつまいもに関連する問題を出題。「神奈川県の生産量は何位？」「相模原市でさつまいもが作られていた場所、またその理由は？」「昔、さつまいもをエサとして飼育されていた相模原で消費量の多い動物は？」など地元に関わる問題も出題しました。ちゃぐりんの紹介をすると、子どもたちは声をそろえて知っている、読んでいると答えてくれました。

#### ② さつまいも掘り取り体験

JA親子食農体験学習と題して、さつまいもの掘り取り体験を行いました。体験前に「さつまいものお話し」の時間を設け、さつまいもの生長過程を知ることによって野菜を育てることの喜びや難しさ、農業への関心を育みました。掘り方を子どもたちにわかりやすく伝える点や掘り取りが遊びにならないよう丁寧に収穫を行うように伝える点を特に工夫しました。掘ったさつまいもはお持ち帰りしてもらいました。

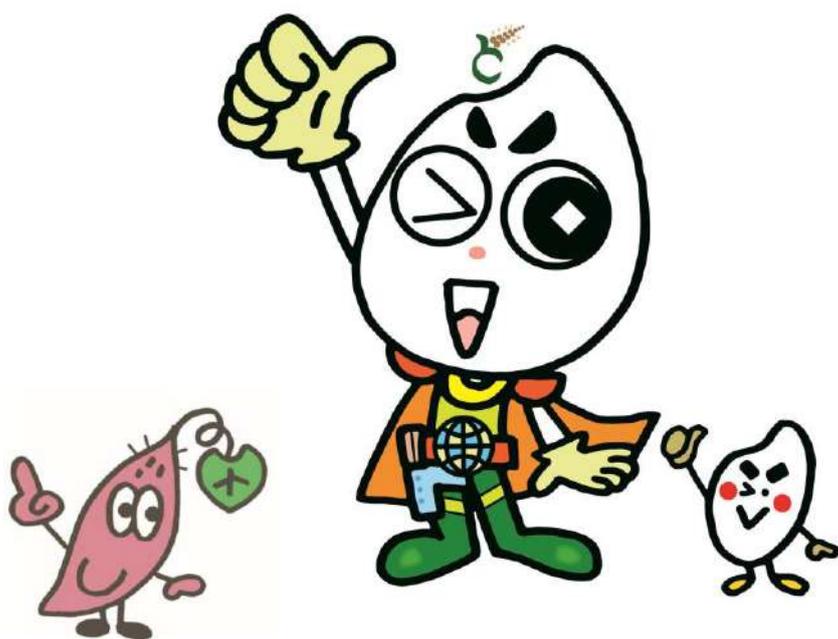


★参考資料

# JA親子ちゃぐりんフェスタ

(JA親子食農体験学習)

～第3回 さつまいも掘り取り～



©伊東ちゆん子

**さつまゴロー**

日 時：令和4年11月12日（土）

1班：午前9時から 2班：午前10時30分から

場 所：JA 相模原市 営農センター 畑

主 催：JA 相模原市

後 援：一般社団法人 家の光協会

## サツマイモのおはなし

### 生まれ

紀元前800年～1000年頃に熱帯アメリカ（メキシコ付近）

（伝来は諸説あり）

1. 15世紀の終わりにコロンブスによりヨーロッパへ伝わる。  
ただ、ヨーロッパでは気候が合わずあまり生産できなかった。  
当時、ヨーロッパ諸国ではアフリカや東南アジアに植民地があったため、芋を持ち込み生産した。
2. 熱帯アメリカよりポリネシアに伝わる。（実証するため1947年にノルウェーの探検家ハイエルダールが古代のイカダと同じものを作りペルーからタヒチまで太平洋を102日かけて渡り、それを「コンチキ号探検記」として本にまとめ出版した。

日本では、1600年頃、琉球王国（沖縄県）から薩摩国（鹿児島県）に伝わり生産が始まる。名前も薩摩国で作りを始めたため「サツマイモ」と呼ばれるようになった。また、「甘藷」は中国の呼び方。

### 品種数

平成30年は、全国で約60種類が作付けされた。

今日の品種はベニアズマ。

農家のお手伝いをしてくれる人たちが勉強している「農業研修講座」の実習圃場で作られたもの。

### 作り方

5月下旬から6月中旬頃にサツマイモの「つる」を植付け、8月頃「つる返し」という作業を行う。9月（8月に試し掘りを行いその芋をお盆にお供えする）から10月までに収穫を行う。（霜にあたると芋が腐るため）

つる返しとは、つるから根が生え、そこに芋ができてしまうと全体に芋が小さくなるのを防ぐため。

水と肥料はあまり必要ではなく、神奈川県基準では、1反当り窒素肥料2～3kg、りん肥料5～6kg、カリ肥料7～8kgが必要。これで約1～2tのサツマイモが作れる。そのため、相模原では水田がないいろいろな地域で作られた。

肥料（特に窒素肥料）が多いと「つるぼけ」といって、つるだけが非常に育ちすぎ、芋があまりできない。

### 花

花は咲くが、沖縄以外ではあまり見られない。形はアサガオに似て、色はピンク色



# JA親子食農体験学習 — さつまいも掘り取り体験 —



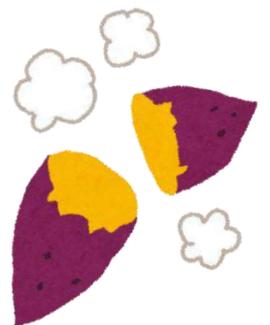
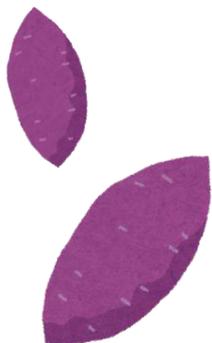
さつまいものお話し



『ちゃぐりん』紹介



さつまいもの掘り取り体験



# 親子ちゃぐりんフェスタ

## 富山県・JAアルプス

### ぶどう狩り体験・電気のおはなし

開催日：2022年8月20日

参加者数：31名(子ども13名)



#### ここがポイント！

##### ① 『ちゃぐりん』8月号の記事を活用したクイズ大会

『ちゃぐりん』8月号の「表紙の食べ物クイズ」を活用してきゅうりのクイズを出題しました。ぶどう狩り体験とあわせてぶどうの問題にも答えてもらい、正解した子どもたちには記念品をプレゼントしました。

##### ② 「心とカラダ」を育てる収穫体験

子ども達の「心とカラダ」を健やかに育てる目的としてぶどう狩りを実施。コロナ感染症予防対策として5組ずつ2班に分かれて収穫を行いました。イベント後半の「電気のおはなし」では普段当たり前に使っている電気を知ることにより「文明の発達」や「科学」について学びました。手回し発電機を使った発電体験やSDGsの観点からの電力量習などが特に有意義でした。参加年齢が4歳から12歳と広範囲だったので、難しすぎず、簡単すぎず、楽しめるように工夫しました。



## ★参考資料

### 令和4年度 親と子のつどい開催要領

ねらい	私たちの周囲には食べ物があふれています。収穫体験を通し、子供達の「心とカラダ」を健やかに育てる。また、普段当たり前に使っている電気を知ることにより、「文明の発達」や「科学」について学ぶ。
主催	J Aアルプス女性部
共催	J Aアルプス
協力	(株)北陸電力
開催日	令和4年8月20日(土) 午前9時30分～12時30分
集合場所	滑川市開公民館
参加者	約40名 対象親子：園児～小学生
募集方法	J A女性部役員会で周知する。 広報アルプスに掲載し募集する。
内容	◎ぶどう狩り体験 ◎電気をつくるっていがいとたいへん！？ ～今日は、みんなで電気を つくってみるよ～
参加費	1組 1,000円

「新しい生活様式」に基づき、感染予防対策に万全を期して実施致す。  
新型コロナウイルス感染症をめぐる今後の状況推移によっては、慎重に検討し  
必要に応じて中止、または内容を変更する。

☆『ぶどう狩り』 &  
電気をつくるっていがいとたいへん!?

趣旨：収穫体験を通し、子供達の心とカラダを健やかに育てる。

また、「文明の発達」や「科学」にも触れ学ぶ。

場 所：滑川市開公民館

《スケジュール》

時間	日 程 (A班)	場 所
9:00 ~	◇受付	開公民館
9:30 ~ 9:45	◇開 会 あいさつ 日程説明	
9:45 ~ 9:55	トイレ休憩：A班とB班に分かれよう	
9:55 ~ 10:50	◇電気をつくるっていがいとたいへん!? 「電気を作ってみよう」 「電気がお家に届くまで」 「電気の使われ方」 「電気を安全に使おう」 講師 北陸電力(株)	
10:50 ~ 11:10	< ぶどう畑に移動 : 徒歩5分 >	
11:10 ~ 11:40	◇ぶどう狩り体験 お父さんお母さんといっしょにはさみ でぶどうを収穫しましょう 1組4房でお願いします。	
11:40 ~ 11:55	< 公民館に移動 : 徒歩5分 >	
	トイレ休憩：A班B班合流	

ちょっとひと休み

11:55 ~ 12:00	◇ぶどう・きゅうりクイズ	ぶどう園
12:00 ~ 12:20	クイズに答えてプレゼントをゲットしよう	
12:20 ~	◇今日を振り返って アンケートにご協力をお願いします。 ◇閉会	

☆『ぶどう狩り』&  
電気をつくるっていがいとたいへん!?

趣旨：収穫体験を通し、子供達の心とカラダを健やかに育てる。

また、「文明の発達」や「科学」にも触れ学ぶ。

場 所：滑川市開公民館

《スケジュール》

時間	日 程 (B班)	場 所
9:00 ~	◇受付	開公民館
9:30 ~ 9:45	◇開会 あいさつ 日程説明	
9:45 ~ 9:55	トイレ休憩：A班とB班に分かれよう	
9:55 ~ 10:10	< ぶどう畑に移動 : 徒歩5分 >	
10:10 ~ 10:40	◇ぶどう狩り体験 お父さんお母さんといっしょにはさみ でぶどうを収穫しましょう 1組4房でお願いします。	
10:40 ~ 11:00	< 公民館に移動 : 徒歩5分 >	

ちょっと  
ひと休み

<p>11:00 ~ 11:55</p>	<p>◇<sup>でんき</sup>電気をつくるっていがいとたいへん!?</p> <p>「電気を作ってみよう」</p> <p>「電気がお家に届くまで」</p> <p>「電気の使われ方」</p> <p>「電気を安全に使おう」</p> <p>講師 <sup>こうし</sup> <sup>ほくりくでんりょく</sup> 北陸電力 (株)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>トイレ休憩 : A班B班 合流</p> </div>	
<p>11:55 ~ 12:00 12:00 ~ 12:20  12:20 ~</p>	<p>◇ぶどう・きゅうりクイズ</p> <p>クイズに<sup>こた</sup>答えてプレゼントをゲットしよう</p> <p>◇<sup>きょうふ</sup>今日を<sup>かえ</sup>振り返って</p> <p>アンケートにご<sup>きょうりょく</sup>協力<sup>ねが</sup>お願いします。</p> <p>◇<sup>かい</sup>閉<sup>かい</sup>会</p>	<p style="text-align: center;">ぶどう園</p> <p>開公民館</p>

# 開催の様子



電気のおはなし 親子のつどい集合写真



ぶどう狩り体験



# 親子ちゃぐりんフェスタ

## 滋賀県・JALレーク滋賀

### らくちんみそづくり・ことば遊び笑楽校

開催日：2022年12月26-27日

参加者数：28名(子ども13名)



#### ここがポイント！

##### ① 『ちゃぐりん』の記事活用したみそ作り体験

『ちゃぐりん』2022年2月号のみそ特集のページを参考にみその歴史、発酵食品についての説明と作り方を学びました。加えて、A コープ乾燥麴と水煮大豆、塩を使ってみそづくりを体験、お手軽みそ汁の調理と試食をしました。大豆を潰す作業はビニールに入れて手でつぶしたり、足で踏んだり、道具を使ってみたりと親子で工夫して楽しみながら取り組めたことが好評でした。また、発酵食品のみそは、カビが生える場合がありますが、取り除くことで捨てずに食べられる事もお伝えしました。

##### ② ことば遊び笑楽校で対抗ゲーム

『ちゃぐりん』2023年1月号掲載の「タオ先生のことば遊び笑楽校」を活用して対抗ゲームをしました。大人チーム VS 子供チームに分かれて遊び感覚でことばを学びました。



★参考資料

12/27

(火)

堅田中央支店

10時～

12/26

(月)

瀬田支店

10時～



# 親子de味噌づくり体験

冬は味噌づくりの季節

米麴と大豆で手作りしてみませんか？

参加費／親子1組 (大人1名・子供1名) 2,500円 ※約1.5kg分持ち帰り

持ち物／エプロン・三角巾・2～3ℓの容器

申込締切日／12月9日(金) 定員になり次第締切

定員／各10組 (最少催行6組)

対象／JAレーク滋賀管内在住の親子

JALレーク滋賀大津地区統括本部大津管理課

TEL

申込は左記のQRコードから→

# 親子 de 味噌づくり体験



参加者の皆さん 体験風景

出来上がりの様子



# ちゃぐりんフェスタ

## 岡山県・JA岡山

### 夏野菜まつり

開催日：2022年8月18日

参集者数：30名



#### ここがポイント！

##### ① 『ちゃぐりん』記事活用！三角コインケース作り

『ちゃぐりん』2021年7月号を活用して、三角コインケース作りを行いました。完成品にはゲームコーナーで使える“ゲームチケット”を入れ、「射的」「ヨーヨーつり」「スーパーボールすくい」など夏まつりをイメージした会場で持ち歩くために使いました。

##### ② もっと！夏野菜を漬けよう

『ちゃぐりん』2022年8月号「くるくるキュウリを作ろう！」を活用して、漬物体験を実施しました。野菜(キュウリ、パプリカ、ミニトマト)をつける調味料にはAコープ商品「ほめられ酢」を使用。漬物を作るにあたり、感染対策として「あらかじめカットした野菜をジップ付き袋へ取り分けて配布する」工夫をしました。また、お家でも食農について学習できるようにと「もものすけ」「ゆきわらし」の種(カブ)と観察日記を配り、育てる楽しみを伝えました。



# 親子ふれあい ちやくりんフェスタ開催

夏休みに親子でふれあい、食べることの大切さなどを学ぶ機会として、『ちやくりんフェスタ』を計画しました。みんなで楽しい一時を過ごしてみませんか。



**開催日 令和4年8月18日(木)**

**時間: 10時～**

**内容: 調理『もっと! 夏野菜を漬けよう』** ※ちやくりん8月号掲載  
工作など

**場所: JA岡山操南支所2階**

**対象者: 小学生以下(親子で参加できる方)**

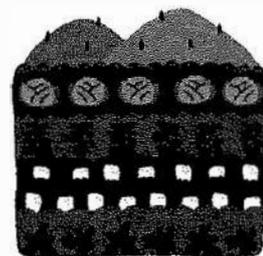
**人数: 10組(親子)程度**

**参加費: 1家族100円**

**持ってくるもの: 保冷バック、保冷剤(持ち帰り用)、飲み物(水分)**

**申込締切: 8月10日(水)**

**担当者またはJA岡山操南支所窓口まで提出ください**



後援: 家の光協会

..... きりとりせん .....

## 8月18日(木) ちやくりんフェスタ申込書

保護者氏名(大人)	生年月日	住 所	電 話	緊急連絡先
	年 月 日	岡山市 区		

参加者氏名(子ども)	生年月日	性 別	年 齢	備 考
	H 年 月 日	男の子・女の子	歳( 年生)	
	H 年 月 日	男の子・女の子	歳( 年生)	

※イベント傷害共済に加入しますので、生年月日・性別もご記入下さい。

なお個人情報につきましては、今回のちやくりんフェスタのみで使用いたします。

## 夏野菜まつり

# 親子ふれあいちゃぐりんフェスタ



←「三角コインケース」を作成！

ちゃぐりん 2021 年 7 月号掲載

「もっと！夏野菜を漬けよう」

ちゃぐりん 2022 年 8 月号掲載↓



## ★会場の様子★



スーパーボールすくい

## ヨーヨー釣り



# ちゃぐりんフェスタ

## 沖縄県・JAおきなわ

### 全国みそ&みそ汁ぐるり旅

開催日：2022年8月17日

参加者数：15名



#### ここがポイント！

##### ① ちゃぐりん読み聞かせ・感想文コンクール

『ちゃぐりん』を活用して、安心安全な食の重要性と発酵食品を分かりやすく説明しました。コロナ感染防止のため、衛生面に重点を置いた読み聞かせも実施しました。また、ちゃぐりん愛読者を対象に感想文コンクールの募集を呼びかけ、ちゃぐりんフェスタ当日には感想文発表者へ表彰を行いました。

##### ② ジッパー袋でみそ作り体験

ジッパー袋(保存袋)を使い、調理器具を使わずに、みそ・みそ玉・梅シロップを完成させました。「事前に材料の計量や下準備を行い、子どもたちが短時間で仕上げられるようにする」「子どもたちが作ったみその保存と手入れ方法についての手順書を作り、ご家族にご覧いただけるようにする」等を工夫しました。特に、子どもが自分で簡単に昼食作りができるようにと実施した「簡単みそ玉作り」や「大きなみそおにぎり作り」はとても好評でした。



## ★参考資料

JA具志頭支店

# ちゃぐりんフェスタへのご案内

JAおきなわ具志頭支店女性部  
「後援・家の光協会」

日時：R4年8月17日（水）9時30分～12時まで  
定員：15名（先着順） 参加募集締め切り 7/15（月）

まちに待った夏休み、みなさんいかがお過ごしでしょうか？

日頃 愛読して頂いております、ちゃぐりんの記事を活用して具志頭支店  
ちゃぐりんフェスタを開催いたします。子供たちに、楽しい夏休みの1ページ  
にしていいただければ幸いです。



具志頭ちゃぐりんフェスタ

◎小学生対象

午前9時30分スタート（具志頭支店 2F 会議室 ）

1. 安心安全な食と醗酵食品についての読み聞かせ
2. ジップロックみそ作り体験（みそは持ち帰りして頂きます。）
3. かんたん味噌だま作り
4. 油みそおにぎり作り
5. 梅シロップと梅ゼリーの作り方を紹介します。  
（梅ジュースの試飲）（梅ゼリーの試食）

※コロナ感染拡大防止の為、会場での飲食は極力控えさせていただきます。

今日つくった味噌だまは、自宅でおにぎりと一緒に召し上がってください。

# JAおきなわ 具志頭支店

## ちゃぐりん感想文コンクール 募集!

令和4年8月2日(火)締切

参加対象:ちゃぐりん愛読者(小学生に限る)

・JAグループの食農教育雑誌『ちゃぐりん』を読んで、感想文を400字詰め原稿用紙2~3枚(800~1200字にまとめてください)。

・食べ物のこと、農業のことなど、どの記事の感想を書いてもかまいません。『ちゃぐりん』全体の感想でもかまいません。

・表紙に①感想文の題名、②名前、③ふりがな、④性別、⑤電話番号、⑥学校名(〇〇町立△△小学校のように、正式名称)、⑦学年を書いてください。

・送り先:〇〇〇〇〇〇〇〇まで

・いただいた全ての原稿は、ちゃぐりん編集部による作文コンクールへ応募させていただきます。

・いただいた個人情報は、ちゃぐりん感想文以外の用途には使用しません。

### ★コンクール内容★

今年度のちゃぐりんフェスタは発表審査ではなく、作文のみの審査となりました。審査日:令和4年8月3日(水)14:00~ JA具志頭支店女性部室 具志頭支店 女性部にて審査し、上位2名の作文を地区大会へ提出します。(地区大会は8月9日 県大会は8月下旬予定)

※発表に参加してくれた小学生の皆さんには記念品をさしあげます。

たくさんのご応募お待ちしております。

『 後援:家の光協会 』

お問い合わせ:

TEL: (担当: )



『ジップロックみそ作り』



ちゃぐりん感想文発表者表彰



↑『ちゃぐりん読み聞かせ』



